



# 新型コロナウイルス感染症 大流行に備え、 大流行を防ぐ



副院長  
とびた 規  
飛田 規

新型コロナウイルス感染症が、国内で最初に確認されてから半年が過ぎました。この間に世界中で大流行し、私たちの日常生活を一変させてしまいました。ここまで感染が拡大した理由は、発症当初、このウイルスに対して免疫を持っている人がいなかったからだと考えられます。治療効果が期待される薬剤や重症化する原因は少しずつ分かってきました。しかし、ワクチンが普及して多くの人が免疫を持つまでは、流行を繰り返すと予想されています。

例年、冬になるとインフルエンザが流行しますが、新型コロナウイルス感染症と症状では区別が付きません。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時に流行すると、医療崩壊が迫ることは想像していただけだと思います。ぜひとも、今シーズンはインフルエンザの予防接種をお願いします。

院内で感染が起ると、がん診療や救急医療といった重要な役割まで損なわれます。そうならないように、安全な医療環境を保つためのさまざまな努力をしています。病気で通院中の方は自己判断で中断しないで、主治医と相談してください。また、感染が心配な症状があるときには直接来院するのではなく、まず相談センターやかかりつけ医に、ご相談ください。

冷静に正しく恐れ、一緒にこの感染症を乗り越えていきましょう。



新型コロナウイルス対策などの最新情報は、磐田市立総合病院チャンネル(動画)でも配信しています

## 病院広報誌

### 「けやき」発刊!



令和2年4月、病院広報誌をリニューアルしました。

「若手職員の力を集結して、病院の顔となるような広報誌にリニューアルしてほしい」病院長のこの言葉から広報誌制作が始まりました。

広報誌制作に携わってみたいと手を挙げてくれた若手職員と広報担当事務局職員が「ONETEM」となって制作にあたっています。

これからはSNSに加えて、広報誌「けやき」からも地域医療を支える病院としての取り組みや役立つ医療情報、そして生き生きと働く職員の姿など、今まで伝えることのできなかった魅力を発信していきたいと思えます。



▲私たちが作成しています



「けやき」は病院ホームページでご覧ください

◀病院フェイスブックでもいろいろな情報を掲載しています



病院フェイスブック

ホームページ「けやき」リンク

ケヤキの「木言葉」は「幸運、長寿、健康」です。この広報誌「けやき」が地域の皆さんと病院をつなぎ、「幸運、長寿、健康」の一助となることができれば幸いです。

広報誌「けやき」は、2カ月ごとの発行となります。磐田市役所、各交流センターをはじめとする磐田市内の公共施設や、中東遠地域の診療所などに置いていただく予定です。ぜひ、お手に取ってご覧ください。

